

平成 25 年 4 月

各 位

公益社団法人 日本エアロビック連盟  
会 長 筒井 昭  
理事長 知念 かおる  
(公印省略)

## 趣 意 書

日本エアロビック連盟は社団設立から 20 周年を迎えました。また、この 4 月より公益社団法人に移行することとなり、これまでも増して国民の健康づくりに寄与する公益的な役割が求められています。

エアロビックは有酸素運動の「エアロビクス」を起源として、競技スポーツに発展したものです。現在、世界 80 ヶ国にも広がってオリンピック種目を目指すまでになっています。国内でも、スズキ(株)ご支援の下「スズキワールドカップ世界エアロビック選手権」や「スズキジャパンカップ全日本エアロビック選手権」が開催され、NHK-B S の特別番組として全国に放送されています。

一方、日本に紹介された当初、エアロビックは若い女性層を中心に支持されましたが、今日では子どもからお年寄りまで、さらに学校体育でも取り上げられ、健康のためのエクササイズやダンスとして、世代を越えて親しまれるようになってまいりました。

このようにエアロビックは「見るスポーツ」「やるスポーツ」の両面にわたって支持されてきましたが、新公益社団では更なる発展と国民の健康づくりに寄与できるよう「国民スポーツの実現」を目指してまいります。エアロビックは音楽のビートにのって躍動するスマイルスポーツ。この躍動感とスマイルこそ、今、この国が必要としているマインドではないでしょうか。

本連盟としましては、この「国民スポーツの実現」をスローガンに関係者挙げて諸事業に全力で取り組んでまいります。企業の皆様のご支援ご協力も不可欠な状況です。

つきましては、「法人賛助会員制度」の見直しを行い、広く企業・団体の皆様にお声掛けをして、法人賛助会員のご入会をお願いすることとなりました。

どうぞ、皆様のおきご理解とご支援を賜りますよう、別紙の規程をご覧ください本賛助会員の趣旨にご賛同の方々のご入会をお願い申し上げます。

---

### 【会員特典】

- ・スズキジャパンカップ、スズキワールドカップのご招待
- ・大会プログラム等に社名掲載
- ・広報誌スマイルを年 4 回送付
- ・広報誌スマイル(年 4 回発行、各 5,000 部発行)の広告協賛料の割引
- ・広報誌スマイル(年 4 回発行、各 5,000 部発行)に商材チラシ等の同封
- ・その他会員のご希望内容(委細相談)